

国保も負担増は避けられず

予算審査特別委員会の報告

20年後の人口推計が約1万2000人と見込まれていて、少子高齢化による医療費や社会福祉費などの増加が今後の課題である。

円減少し、全体で約9100万円の歳入不足が見込まれるため、不足分は国保税でまかなう予算になっている。

これまでの取り崩しによつて、基金の残高は約6700万円になる見込みで、今後の国保税額の緩和は難しい状況にある。

②診療所特別会計は3診療所とも医業収入が大きく減額している。経営状態では大山診療所の歳入不足が目立ち、固定医の確保が喫緊の課題である。

①国民健康保険特別会計予算は、対前年度比約1億3000万円の減になつてい

る。共同事業交付金が前の年に比べて約7200万

委員会ではこんな議論が



※2 換価処分とは

差し押さえた財産を金銭に換えること

※1 共同事業交付金とは

予想外の高額医療費が生じた場合に備え、各市町村国保の拠出により負担を共有する事業からの交付金。

【近藤議員】

町の基金は、現状の予算規模を維持すれば減少していくと答弁があったが、今後の財政見通しや行財政改革の進み具合について議論はあったか。

【総務委員長】

特に話はしていない。

【加藤議員】

換価処分をしないという監査委員の指摘に対し、委員会での議論は。

【総務委員長】

課長から資料をもらい、滞納に対する説明は受けたが、換価していない理由は聞いていない。

【米本議員】

住宅新築資金の貸付金元利収入が現年度で50%、過年度で

【教育民生委員長】

2・3%しか見込んでいない根拠は。

【総務委員長】

これは平成33年度終了の事業で、高齢化や本人の死亡などで、そこまでふみ込んだ議論はしていない。

【岩井議員】

大山きやらぼく保育園の園庭排水工事81万円は。

【教育民生委員長】

大雨が降った時に、周辺の雨が園庭に流れ込むため工事をするもの。

【大森議員】

本算定は5月だが、約9000万円の歳入不足がある。これをすべて税でということになれば、国保税がいくらになるのか委員会で議論はあったか。

【教育民生委員長】

基金を崩せばなくなってしまう。町も我々も困っている。

【加藤議員】

一般会計は、賛成2反対2で委員長採決で可と決したとあるが、原案に反対の人の意見は。

【経済建設委員長】

主に恵みの里公社に対する補助金。農産物加工所は約1650万円の赤字だが、それに見合うだけの成果が上がっていない。

公社は大山町産品を販売するのが目的だが、農家の所得向上や雇用でも目的が果たしているのか疑問である。